

中学部のテーマ

「主体的に学び合う授業づくり

～仲よく 友達と協力し 行動する生徒を目指して～



今年度の取組

1. 障害特性に関する要点整理

- ・いくつかのテーマで研修を実施

2. 指導や支援の手掛かりを増やす取組

- ・生徒の実態・支援シートの作成と共有
7月の部現教で作業班ごとに共有
- ・学習内容表の活用

3. 研究授業

- ・討議会とグループワークの設定
- ・授業づくりチェックシートの活用

1. 障害特性に関する要点整理

「生徒への対応」「自立活動の内容」「薬の種類や作用」の3つの内容に絞り、それぞれグループワークを行いました。

・「生徒への対応」

- ・生徒への支援についての変容事例や相談ごとを持ち寄り共有しました。

・「自立活動の内容」

- ・自立活動での困り事、相談ごとについてお互いに相談したり、参考として他県の自立活動に関してまとめたものを紹介したりして情報を共有しました。

・「薬の種類や作用」

- ・薬の種類や作用について情報を持ち寄り、効能や気を付けることなどの情報交換が行われました。

2. 指導や支援の手掛かりを増やす取組

- ・生徒の実態・支援シートの作成と共有
(7月の部現教で作業班ごとに共有)

- ・生徒に対する支援・指導・対応の方針や具体的な取り組みをシートにまとめ、教員間で共有しました。

・学習内容表の活用

- ・支援・指導・対応の方針や具体的な取り組みをシートにまとめ、教員間で共有しました。

学習内容表(国語・数学)の活用

大項目	I	II	III	IV
数量の基礎	10までの数 多い少ない(具体物)	100までの数 2(位の束)	1000までの数 100(位の束)	10000まで (10、100、1000、10000) (10倍、100倍、1000倍、10000倍)
図形	つかむ、目で測う 区別する 同じ形を選ぶ 一対になるものを選ぶ	仲間分け(色・大きさ・形) O△□の名称 作図(フーハンド) (口、△、縦線、横線)	形の性質、位置、分解 前後、左右、上下 隣接(位置関係) 角の大きさ比べ	線、角、長さ、面積、体積 正方形、長方形、直角三角形 二等辺三角形、平行四辺形、垂直、平行、重なり、円 角の大きさ比べ 面積、体積 面積(正)

3. 研究授業

- ・ 討議会とグループワークの設定
- ・ 授業づくりチェックシートの活用

- ・ 研究授業について教科や学び合いの視点で授業チェックシートを踏まえた討議を行いました。また、学部の教員全員が今回の授業を自分が行うならどのような学び合いの設定が行えるかという発表を学年ごとに行い、部全体で共有しました。
- ・ 部主事が講和を行い今回の教科に該当する指導要領を振り返ったり、文部科学省検定済教科書(星本)を確認したりすることで教科的な側面からも授業の理解を深めました。

中学部 現職教育 10月

中1 理科学習指導

「磁石の性質」

- ・ 見て分かりやすい実験や発表を通して学び合いを深めました。

授業評価アンケートの一部を紹介します。

授業評価アンケート



生徒の様子①

実験では、それぞれが磁石を近づけたり、友達がしている様子を見たりして興味深く取り組んでいた。



手立て

R7 授業づくりのチェックリスト		個別	協働	
環境の設定	① 活動の目的や流れが分かりやすく提示されている。			
	② 学習に取り組みやすい教材や学習環境が設定できている。	○	○	
	③ 座席や物の配置を工夫して、子どもが活動しやすい動線になっている。	○	○	
	④ 子どもの実態や興味・関心に応じた学習内容が設定されている。	○	○	
学習内容の工夫	⑤ 子どもが協力して活動できる機会や課題を設定する。			
	⑥ 子ども同士がやり取りできるような教材が工夫されている。			
	⑦ 活動のポイントやルールが具体的に分かるようになっている。			
	⑧ 実態を考慮してペアやグループを設定している。			
	⑨ 自己選択や自己決定の場面を作る。			
	⑩ 発表の機会を設定し、互いの学習の成果を共有する機会を設けている。			
	⑪ 評価規準を明確にすることで、子どもが自己評価、他者評価をすることができる。			
	⑫ 子ども同士のやり取りを促すための適切な言葉掛けがされている。			
	指導者の支援	⑬ 指導者が活動の手本を示すことで、その活動を子どもの役割となるように設定している。		
		⑭ 学習の達成感が得られるように、指導者からの適切な評価を促している。		

えんぴつやはさみ、スプーンなど身近なもので材質が分かりやすく、区別しやすい。

実験が見やすいように、席を移動していた。

授業評価アンケート

生徒の様子②

予想をみんなの前で発表するとき、一人一人が自信をもって堂々と発表できていた。

手立て

R7 授業づくりのチェックリスト		個別	協働	
環境の設定	① 活動の目的や流れが分かりやすく提示されている。			
	② 学習に取り組みやすい教材や学習環境が設定できている。	○		
	③ 座席や物の配置を工夫して、子どもが活動しやすい動線になっている。			
	④ 子どもの実態や興味・関心に応じた学習内容が設定されている。	○		
学習内容の工夫	⑤ 子どもが協力して活動できる機会や課題を設定する。			
	⑥ 子ども同士がやり取りできるような教材が工夫されている。			
	⑦ 活動のポイントやルールが具体的に分かるような教材が工夫されている。			
	⑧ 実態を考慮してペアやグループを設定している。			
	⑨ 自己選択や自己決定の場面を作る。			
	⑩ 発表の機会を設定し、互いの学習の成果を共有する機会を設けている。			
	⑪ 評価規準を明確にすることで、子どもが自己評価、他者評価をすることができる。			
	⑫ 子ども同士のやり取りを促すための適切な言葉掛けがされている。			
	指導者の支援	⑬ 指導者が活動の手本を示すことで、その活動を子どもの役割となるように設定している。		
		⑭ 学習の達成感が得られるように、指導者からの適切な評価を促している。		

実態に応じてカードの枚数を設定したり分かりやすいボードが用意されていた。

★本時「理科:磁石の性質」について学び合いの授業づくりのアイデアを学年で話し合いました。

ポイント

- ・見て分かりやすい実験
- ・校内体験からのクイズ形式
- ・役割分担

など

中学部 現職教育 12月

中3 社会科学習指導
「相手のことを考えよう！」

・教材動画を見て、登場人物のそれぞれの考えやその変化について考え、タブレット端末やワークシートにまとめたり、発表したりする内容でした。

授業評価アンケートの一部を紹介します。

授業評価アンケート



生徒の様子①

ルールを守ることと、相手のことを考えた行動をすること、どちらを選ぶのかについて登場人物の立場に立って考えることができていた。



手立て

R7 授業づくりのチェックリスト		個別	協働
学習環境の設定	① 活動の目的や流れが分かりやすく提示されている。		
	② 学習に取り組みやすい教材や学習環境が設定できている。	○	○
	③ 座席や物の配置を工夫して、子どもが活動しやすい動線になっている。		
	④ 子どもの実態や興味・関心に応じた学習環境が設定できている。		
学習内容の工夫	⑤ 子どもが協力して活動できる。		
	⑥ 子ども同士がやり取りできるようになっている。		
	⑦ 活動のポイントやルールが具体的に分かるような教材が工夫されている。	○	○
	⑧ 実態を考えてペアやグループを設定している。		
	⑨ 自己選択や自己決定の場面を作る。		○
	⑩ 発表の機会を設定し、互いの学習の成果を共有する機会を設けている。		
	⑪ 評価基準を明確にすることで、子どもが自己評価、他者評価ができる。		
	⑫ 子ども同士のやり取りを促すための適切な言葉掛けがされている。		

動画をポイントで静止画になるようにしている

実態に合ったワークシート

自分の意見をまとめる活動

授業評価アンケート



生徒の様子②

友達が考えたことをよく見ていたり、発表を聞いたりすることができていた。



大きな電子黒板で友達のワークシートが見られるようになっていました。

手立て

R7 授業づくりのチェックリスト

	個別	協働
① 活動の目的や流れが分かりやすく提示されている。		<input checked="" type="checkbox"/>
② 学習に取り組みやすい教材や学習環境が設定されている。		<input checked="" type="checkbox"/>
③ 座席や物の配置を工夫して、子どもが活動しやすい動線になっている。		<input checked="" type="checkbox"/>
④ 子どもの実態や興味・関心に応じた学習内容が設定されている。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 子どもが協力して活動できる機会や課題を設定する。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 子ども同士がやり取りできるような教材が工夫されている。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑦ 活動のポイントやルールが具体的に分かるような教材が工夫されている。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑧ 実態を考慮してペアやグループを設定している。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑨ 自己選択や自己決定の場面を作る。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑩ 発表の機会を設定し、互いの学習の成果を共有する機会を設けている。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑪ 評価規準を明確にすることで、子どもが自己評価、他者評価をすることができる。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑫ 子ども同士がやり取りを促すための適切な言葉掛けがされている。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑬ 指導者が活動の手本を示すことで、その活動を子どもの役割となるように設定している。		<input checked="" type="checkbox"/>
⑭ 学習の達成感が得られるように、指導者からの適切な評価を伝える。		<input checked="" type="checkbox"/>

自分や友達の考えが表示されていて分かりやすい。

学年グループワーク

★本時「ハイパーおそうじ長」について
学び合いの授業づくりのアイデアを
学年で話し合いました。

ポイント

- ・ロールプレイを強化
- ・実際に掃除のルールを作ってみる。
- ・生徒同士1:1で話し合える場面作成
など

今後の課題

「学び合い」の視点をどう広げ、深めていくか？

↓

チェックリストに具体的な学び合いの事例を当てはめ、整理・共有していく。